



令和7年度 島田市市民活動センター中間支援業務

夏休み「1 day ボランティア」開催事業

＜夏休み中高生向け市民活動&ボランティア体験セミナー＞

実施報告書

島田市市民活動センター
[NPO 法人クロスメディアしまだ]

【開催概要】

目的：島田市における市民参加による市民のためのまちづくりの実現を目指し、新たな担い手に向けた活動参加への興味喚起を図る。主に中学生・高校生を対象とし、市民活動への体験参加や学びの場を設け、今後の活動の種を植える事業として展開する。市民の活動参加促進につなげるとともに、活動団体においても自身の活動の魅力と課題の発見につなげる。
今年度より新たに優秀なレポート作成者に対する表彰制度を取り入れることで、取り組んだ内容の言語化や考察力を高める機会を創出する。

日時：令和7年7月27日（日）～8月30日（土）の期間（夏休み期間中）

対象：島田市に在住もしくは在学の中学生・高校生

（社会貢献に興味がある中高生、人の役に立つ仕事に就きたい中高生）

参加費：無料

会場：各受け入れ団体による ※集合も同様

プログラム数：14 プログラム開催

団体数：14 団体

定員数：70 名程度

応募者数：83 名

参加者数：75 名（体調不良や学校行事等により、3 名欠席）

主催：島田市市民活動センター

（問い合わせ：島田市本通三丁目 6-1 地域交流センター歩歩路内、0547-33-1550）

※事業実施：NPO 法人クロスメディアしまだ（市民活動センター中間支援業務委託）

主管：島田市地域生活部市民協働課

※ボランティアや社会貢献活動への参加は、これから中学生や高校生にとってもより身近なものになっていきます。2020 年度の大学入試改革では、「主体的に学ぶ態度」が重視されることから学校側の調査書（内申書）や生徒自身が電子データにまとめる「e ポートフォリオ」などでも、ボランティア経験を記入する箇所があります。

【 総括 ～中高生「1 day ボランティア」事業を通じて～】

取組から見えてきた効果

令和7年度の「夏休み1Day ボランティア」は、14 団体・14 プログラムで実施され、応募者 83 名のうち 75 名が参加した。子ども食堂、図書館、福祉施設、環境保全など幅広い現場での活動を通じて、中高生は「地域で役立つ自分」を体感することができた。

アンケート（61 件回答、回収率 81.3%）では、「ボランティアや市民活動が身近になった」との回答が多数を占め、「今後も地域や社会を良くする活動をしたい」と答えた割合も高いことから、若者の意識変容がデータでも裏付けられている。

中高生の社会貢献意識を発揮できる場の意義

「1 日」という参加しやすさが、社会貢献に関心はあるものの最初の一步を踏み出しにくい中高生にとって格好の入口となっていることが伺える。参加者からは「将来の職業を考えるきっかけになった」「感謝されることでやりがいを感じた」といった声が寄せられ、主体性・共感力・キャリア形成を促す教育的効果が確認できた。これは学校や家庭では得られない実践的な学びであり、若者が自らの力を社会に活かす自覚を育てる場となっている。

島田市の未来にとっての意義 — 社会貢献を軸としたつながりの創出

島田市では、高校卒業後に若者が都市部へ流出する傾向が続いている。そうした中で本事業は、「社会貢献を通して地域とつながることができる」という実感を若者に与える点で重要であると考えられる。ボランティア活動を通じて地域に関わった経験は、進学や就職で一度市外に出ても、「自分は地域に役おいて立てる存在だ」という意識を持ち続けるきっかけになる。本事業は、人口流出の時代においても、若者が社会貢献を軸に地域との関係を維持・発展できる“つながり”を育む仕組みである。

また、この体験を重ねた若者は、将来的に地域活動や市民協働の担い手へと育っていく。中高生期から「社会の役に立つ喜び」を体験することは、次世代育成と持続可能な市民社会の形成に直結する。

新設した表彰制度の意義

今年度から導入された「優秀レポート表彰制度」には次のような効果があると考えられる。

1. 学びの深化

体験を言語化することで経験が内省され、知識として定着する。表現力や考察力を養う教育的意義も大きい。

2. 社会貢献の可視化と誇りの醸成

活動が評価・承認されることで参加者の自信と誇りが育まれ、周囲にも波及効果をもたらす表彰制度は体験を「社会的に意味づけられた成果」へと昇華させる仕組みとして、事業全体の価値を高めていると考える。

まちづくりや社会教育との接続

本事業は、島田市が掲げる「市民協働によるまちづくり」や、学校教育で重視される「主体的に学ぶ態度」の育成とも合致している。

- 地域団体にとっては、将来を担う若者を育成する「地域ぐるみの教育モデル」として機能。
- 市民にとっては、若い世代の参加によって多世代交流や地域コミュニティの再生が進む。

本事業は単なるボランティア体験にとどまらず、「教育」「市民協働」「次世代育成」を結びつけ、社会貢献を軸とした新しい地域戦略を形づくる取り組みである。

「夏休み 1Day ボランティア」は、若者が社会貢献意識を行動に移し、地域の中でその意識を発揮できる“つながり”を築く場である。

表彰制度の導入によって学びと評価が結びつき、若者の誇りや次への意欲も高められている。

本事業は、島田市における次世代育成と持続可能な地域づくりを推進する戦略的モデルとして、今後も継続・発展させていきたいと考える。

受入れをしてくださった各団体のみなさまに深く感謝申し上げます。

NPO 法人クロスメディアしまだ
理事長 児玉絵美

【「1 day ボランティア」事業スケジュール】

時期	内容	備考
4 月	・ 実施内容の決定	
	・ 受入団体募集方法の決定 ・ 受入団体への通知 (WEB サイト掲出、登録団体へ郵送)	
5 月	・ 受入団体の募集 (5 月 1 日～20 日) ・ 受入団体の登録 ・ 受入団体のプログラム調整・決定	
	・ 参加者募集方法の決定 (サイト、チラシ等作成、広報はまだ手配)	
6 月	・ 参加者の募集の開始 (～7 月 16 日) ※R7 年度実績 ★チラシの配布 (学校関係 6 月 30 日) ★島田市公式 LINE 掲載 (6 月 30 日号) ★地域情報誌掲載 (6 月 25 日号)	
	・ 事前ガイダンス内容の決定	
7 月	・ 参加者の申込締め切り (7 月 16 日) ・ 参加者の決定 (7 月 17 日) ・ 決定通知の発送 (決定通知、事前ガイダンス 開催通知、保護者同意書の発送)	<事前ガイダンス> 7 月 25 日 (金) 13:30～15:30 地域交流センター歩歩路 多目的ホール
	・ 事前ガイダンスの開催	
8 月	<u>「1day ボランティア」体験セミナー開催</u> ・ 各団体にて受け入れ ★受付、写真記録、実施内容確認	
9 月	・ 参加者アンケート調査の実施 (報告レポートの提出)	
	・ 終了証書の郵送	
10 月	・ 受入団体アンケート調査の実施 ・ レポート表彰・一次選考の実施	
	・ レポート表彰 2 次選考 ・ レポート 表彰式の実施 (10 月 27 日)	

【活動体験プログラム一覧】

日付	時間	活動名	団体名	募集人数	決定人数
7/28～ 8/29の希望日	9:00～17:00 内の 2時間	放課後ひだまり教室	study like playing	1日 4名程度	10
7/27	①10:00～12:00 ②13:00～15:00	夏休みの工作を楽しく やっちゃおう！	Art da mama	1講座 2～3名	8
7/28, 8/26	9:30～14:00	放課後等デイサービス でボランティア体験！	Innocent kid's 初倉ルーム	1日 2名まで	4
7/30	10:00～15:00	「YA（ヤングアダルトコ ーナー）盛り上げ隊	島田市立島田図書館	2名	2
7/30	9:30～11:30	力を合せて五和会館を リフレッシュしよう！	島田市金谷生きがい センター	5名	3
8/4	9:45～16:00	放課後等デイサービス で障がい児の支援体験	認定 NPO 法人フリー スペースうえるびー	1日 2名まで	2
8/10	10:00～13:00	駄菓子屋さん体験	駄菓子屋コミュニティ 「なかみぞさんち」	3名	3
8/16	13:00～15:00	障害の有無を問わずに インクルーシブ体験	インクルーシブ スポーツクラブ	何名でも 可能	4
8/16	9:00～11:00	SDGs スポーツ 「プロギング静岡」を 体験しよう！	プロギング静岡	何名でも 可能	6
8/24	10:00～14:00	第12回郷土の芸能を 観る会 観る・学ぼう 島田大祭	島田市文化協会	5名程度	6
8/24	7:00～8:30	ビーチクリーンで海を まもろう！	ビーチクリーン団体 海をまもろう。	何名でも 可能	10
8/27	7:00～8:30	ベルマークを仕分けて 被災地を支援しよう！	島田市社会福祉協議会	15名	12
8/30	9:30～11:30	「人と人をつなげる場」 はつくらこども食堂	NPO 法人しまだ つながり研究所	5～6名	7
8/4	12:30～から 2,3時間	障害がある人のための ソーイングワークショ ップ&ランウェイ	ケア研究所	2～3名	2

【参加者の募集／広報について】

- 広報チラシ作成及び配布（市内中学校にて生徒配布、高校への配架依頼）
- WEB サイトへの掲載（申し込みフォームの掲載）
- 地域情報誌 cocogane（6月25日発行号、新聞折込、7月号10版、50,000部）

中学生・高校生参加者募集！

今年の夏休みは「社会貢献」の第一歩を体験してみませんか？
進学や就職にも役立つ活動をしたら「修了証書」をお渡しします！

参加費：無料
締切：7/16(水)
【島田市市民活動センター事務局】

▶中学生「夏休み1Dayボランティア」の流れ

ボランティアに応募する
募集要項をダウンロード
7/25(金)締切
活動体験プログラムに参加
修了証書を受け取る

活動体験プログラム一覧

- 1. 放課後ひだり教室 (7/28~8/29 平日)
- 2. 夏休みの工作を楽しくやっちゃおう！ (7/27, 28)
- 3. 「YA(ヤングアダルト)コーナー」盛り上げ隊 (7/30)
- 4. 放課後等デイサービスでボランティア体験！！ (7/28, 29)
- 5. 「力を含めて五和会館をリフレッシュしよう！」 (7/30)
- 6. 放課後等デイサービスで障がい児の支援体験 (8/4)
- 7. 駅裏さん達の夏休みイベントのお手伝い (8/5)
- 8. 障害の有無を問わずにインクルージョン体験！！ (8/10)
- 9. SDGsスポーツ「プロボング」を体験しよう！ (8/16)
- 10. 第12回 郷土の芸術を鑑賞する会 観よう・学ぼう・島田大祭 (8/24)
- 11. ビーチクリーンで海をまそうら！ (8/27)
- 12. 「人と人をつなげる場」はつくら子ども食堂 (8/30)
- 13. 障害者のためのソーシングワークショップ＆ランウェイ (8月下旬の平日・月曜)

中学生・高校生参加者募集！

今年の夏休みは「社会貢献」の第一歩を体験してみませんか？
進学や就職にも役立つ活動をしたら「修了証書」をお渡しします！

参加費：無料
締切：7/16(水)
【島田市市民活動センター事務局】

▶中学生「夏休み1Dayボランティア」の流れ

ボランティアに応募する
募集要項をダウンロード
7/25(金)締切
活動体験プログラムに参加
修了証書を受け取る

活動体験プログラム一覧

- 1. 放課後ひだり教室 (7/28~8/29 平日)
- 2. 夏休みの工作を楽しくやっちゃおう！ (7/27, 28)
- 3. 「YA(ヤングアダルト)コーナー」盛り上げ隊 (7/30)
- 4. 放課後等デイサービスでボランティア体験！！ (7/28, 29)
- 5. 「力を含めて五和会館をリフレッシュしよう！」 (7/30)
- 6. 放課後等デイサービスで障がい児の支援体験 (8/4)
- 7. 駅裏さん達の夏休みイベントのお手伝い (8/5)
- 8. 障害の有無を問わずにインクルージョン体験！！ (8/10)
- 9. SDGsスポーツ「プロボング」を体験しよう！ (8/16)
- 10. 第12回 郷土の芸術を鑑賞する会 観よう・学ぼう・島田大祭 (8/24)
- 11. ビーチクリーンで海をまそうら！ (8/27)
- 12. 「人と人をつなげる場」はつくら子ども食堂 (8/30)
- 13. 障害者のためのソーシングワークショップ＆ランウェイ (8月下旬の平日・月曜)

広報チラシ（両面）

＜1 島田市＞
自動で返信しています

【夏休み1Dayボランティア 中学生・高校生参加者募集】

担当/市民協働課
※このメッセージは、募集をチェックした方へ送信しています。

市民協働課

中学生・高校生参加者募集！

申込締切 7/16(水)

夏休み 1Day ボランティア

詳細・申し込みはこちら

7/16(水)

スポーツ振興課

無

メニューを開く／とじる

＜1 島田市＞
自動で返信しています

【夏休み1Dayボランティア 中学生・高校生参加者募集】

担当/市民協働課
※このメッセージは、募集をチェックした方へ送信しています。

市民協働課

中学生・高校生参加者募集！

申込締切 7/16(水)

夏休み 1Day ボランティア

詳細・申し込みはこちら

7/16(水)

スポーツ振興課

無

メニューを開く／とじる

【事前ガイダンス開催】

○開催概要

- ・ 日時：7月25日（金）13:30～15:30（受付開始 13:00～）、運営者入り 12:30
- ・ 会場：島田市市民活動センター（地域交流センター歩歩路 多目的ホール）
第一部（ガイダンス）：ミニ講座「ボランティアって何だろう」、事業の説明等
第二部（顔合わせ）：団体と参加者との顔合わせと取り組み内容などの説明
- ・ 参加者：参加学生 70 名、受入団体 15 名

○当日の様子



【1 Day ボランティア／当日の様子】

○7/28（月）～8/29（金）の希望日／夏休みひだまり教室／Study like Playing



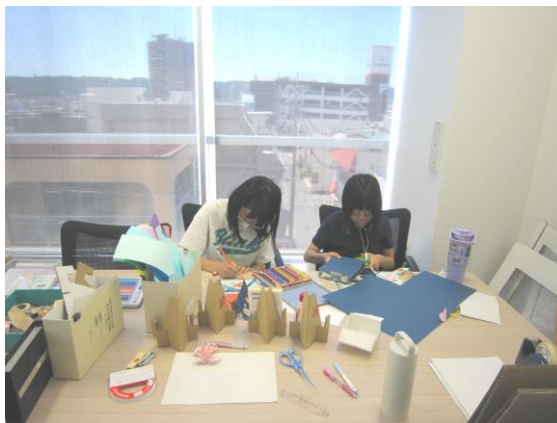
○7/27（日）～7/28（月）／夏休みの工作を楽しくやっちゃおう！／Art da mama



○7/28（月）、8/26（火）／放課後等ディサービスでボランティア体験!!／Innocent kid's 初倉ルーム



○7/30(水)／「YA（ヤングアダルト）コーナー」盛り上げ隊／島田市立図書館



○7/30（水）／力を合せて五和会館をリフレッシュしよう！／島田市金谷生きがいセンター



○8/4（月）／放課後等ディサービスで障がい児の支援体験／認定 NPO 法人フリースペース・うえるび
ーおれんじ柳町



○8/5（火）／駄菓子屋さんの夏休みイベントのお手伝い／駄菓子屋コミュニティなかみぞさんち



○8/10(日)／障害の有無を問わずにインクルーシブ体験！／インクルーシブスポーツクラブ



〇8/16（土）／SDGs スポーツ「プロギング」を体験しよう！／プロギング静岡



〇8/24（日）／第12回 郷土の芸能を観る会 観よう・学ぼう・島田大祭／島田市文化協会



○8/24（日）／ビーチクリーンで海をまもろう！／ビーチクリーン団体 海をまもろう。



○8/27（水）／ベルマークを仕分けて被災地を支援しよう！／島田市社会福祉協議会



○8/30（土）／「人と人をつなげる場」はつくらこども食堂／NPO 法人しまだつながり研究所



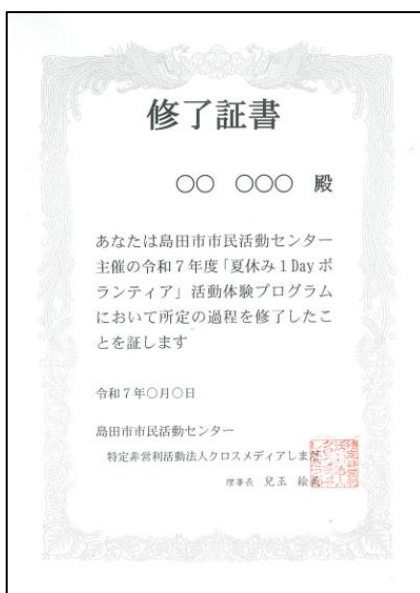
○8/4（月）／障害者のためのソーイングワークショップ&ランウェイ／ケア研究所



【その他】

○修了証書

- ・終了後、参加者は「レポート」および「アンケート」を提出
- ・レポート提出を確認したのちに、修了証書を郵送した



【授賞式】

今年度はレポートにおける優秀な学生へ、市民活動センター賞及び島田市市長賞を設けた。

日時：令和7年11月27日（月）16:00～17:00

場所：島田市役所（島田市中央町1-1 市長室）

選考：島田市長、島田市市民協働課、島田市市民活動センター（NPO法人クロスメディアしまだ）

【受賞者】

○島田市市長賞 1名

受賞者：常葉大学附属菊川高校（2年） 杉田諭恒（すぎたゆちか）さん

題名：「支えることと支えてもらうことー共生社会への第一歩ー」

参加プログラム：障害の有無を問わずにインクルーシブ体験！（8月10日）

受入団体：インクルーシブスポーツクラブ

○島田市市民活動センター賞 2名

受賞者：静岡大学教育学部附属島田中学校（1年） 池田紗雪（いけださゆき）さん

題名：「夏休みの宿題と格闘する小学生を応援しよう！」

参加プログラム：放課後ひだまり教室（7月28日（月）～8月29日（金））

受入団体：Study Like Playing

受賞者：島田樟誠高等学校（3年） 相田泰我（そうだたいが）さん

題名：「ゴミ拾いから見た海の現実」

参加プログラム：ビーチクリーンで海をまもろう！（8月24日（日））

受入団体：ビーチクリーン団体 海をまもろう。



【参加者アンケート調査（集計）】

<概要>

調査方法：参加者向け事前ガイダンスにて依頼（7月25日）

回答：①郵送にて回答（記入の上、送付）

②持参にて回答（記入の上、市民活動センター窓口へ提出）

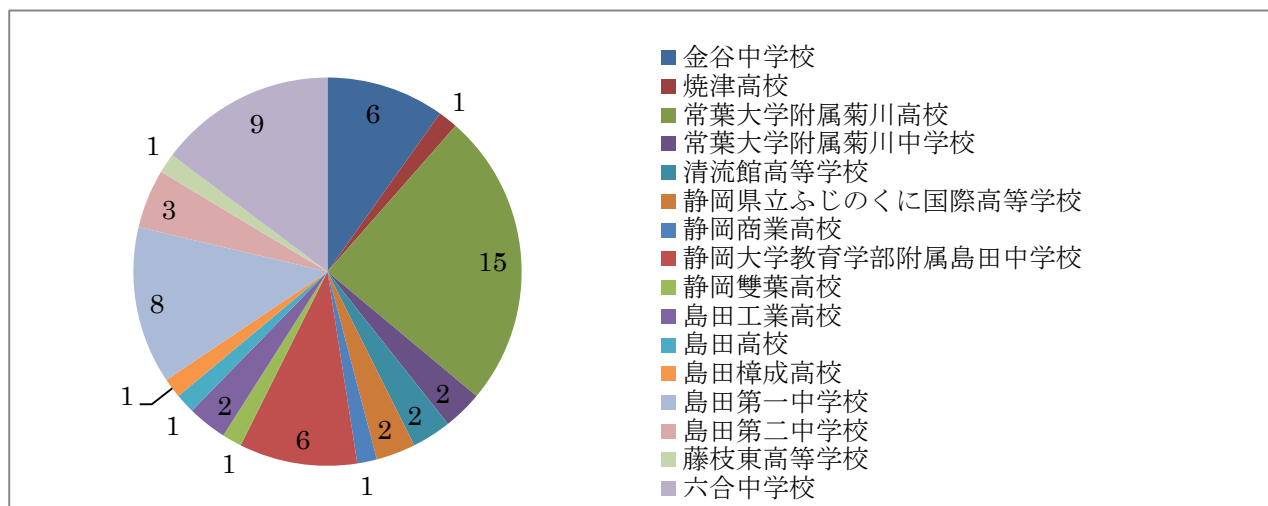
③WEBにて回答（QRコード、市民活動センターHPよりフォームへ回答）

提出期限：令和7年9月16日（火）

発送数：75 回答数：61（81.3%）

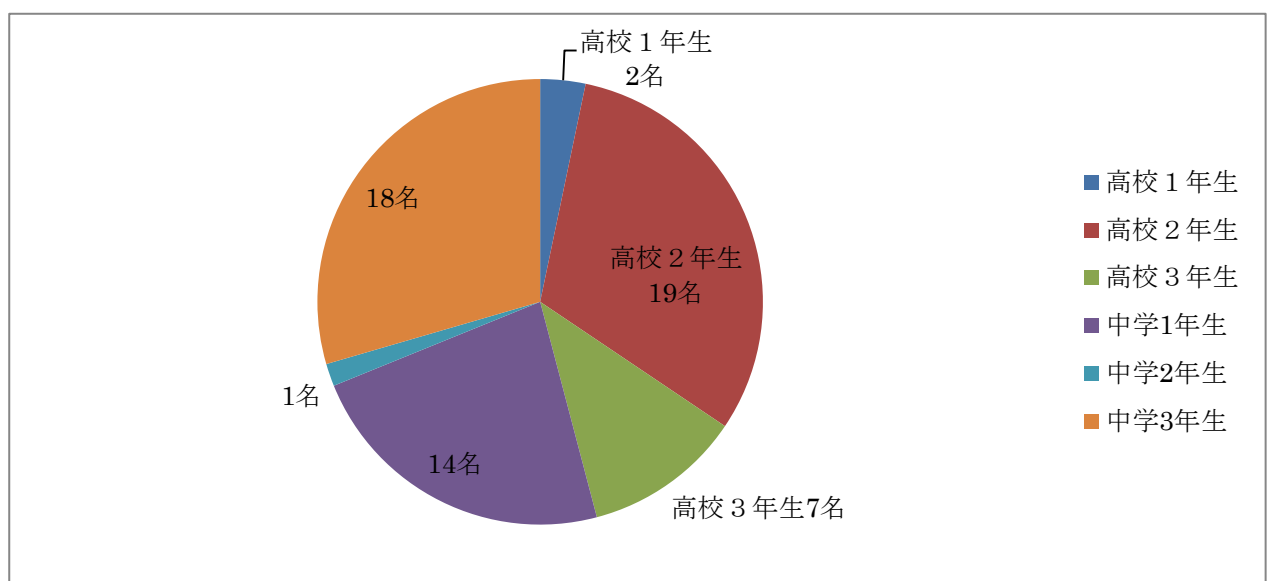
①学校別 参加者

61件の回答



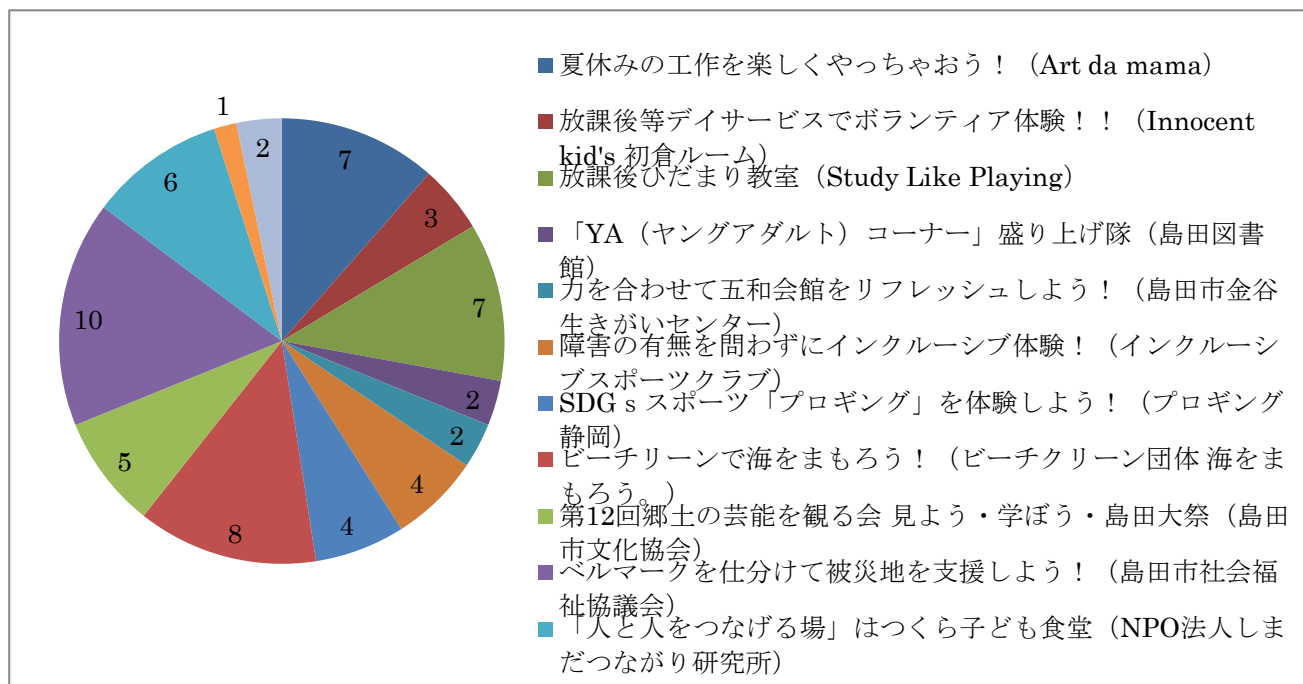
②学年

61件の回答



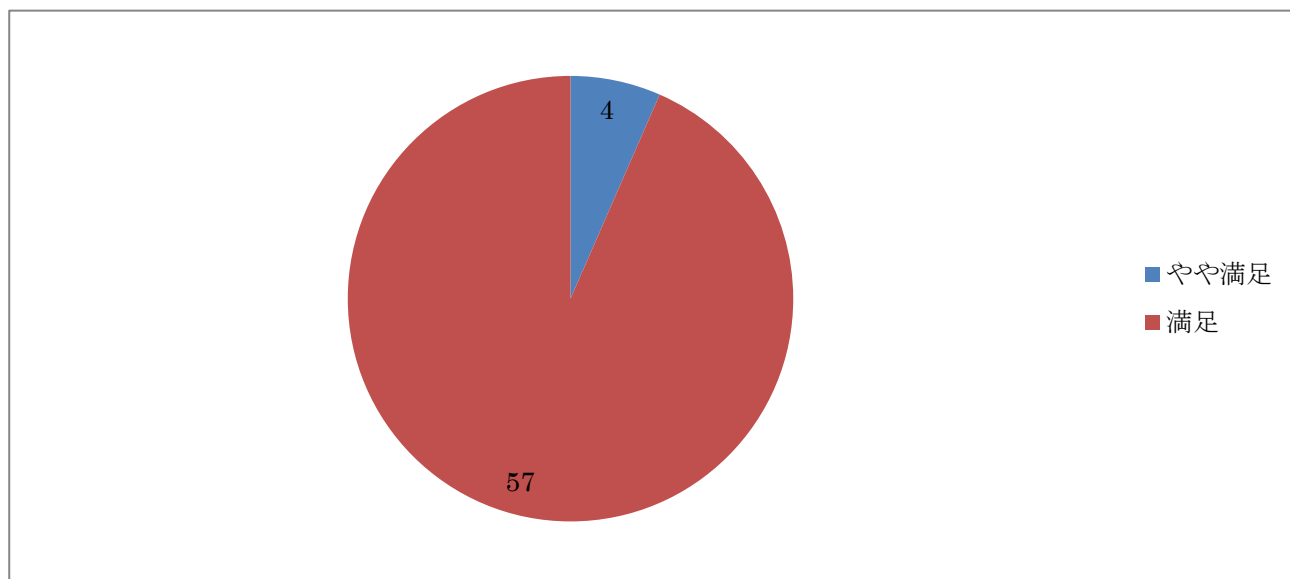
③参加したプログラム

61 件の回答



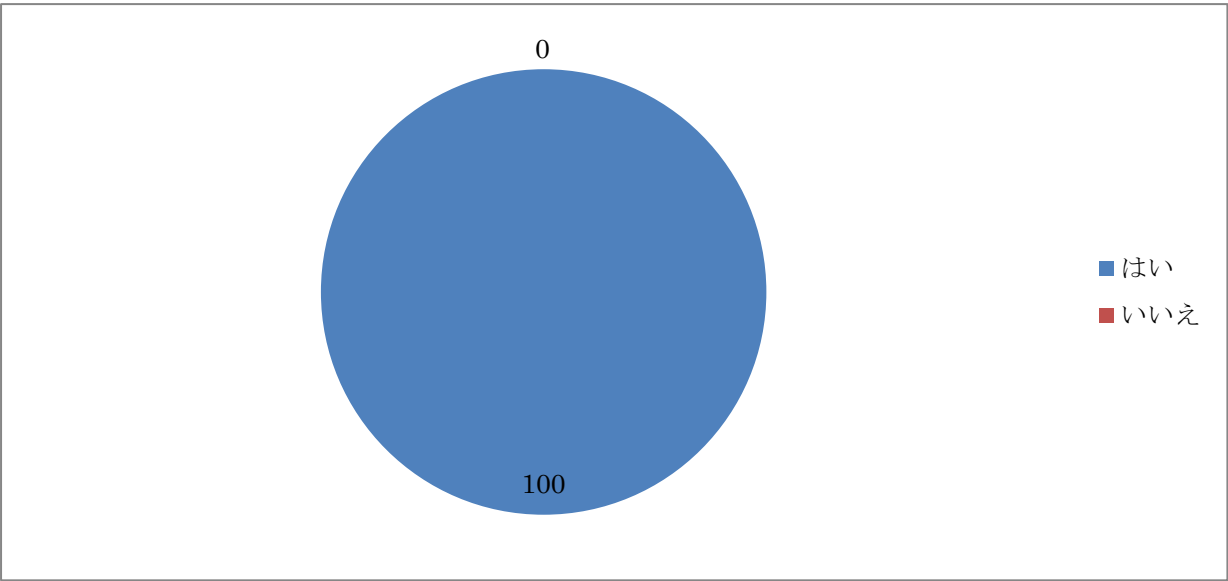
④参加してみていかがでしたか。

61 件の回答



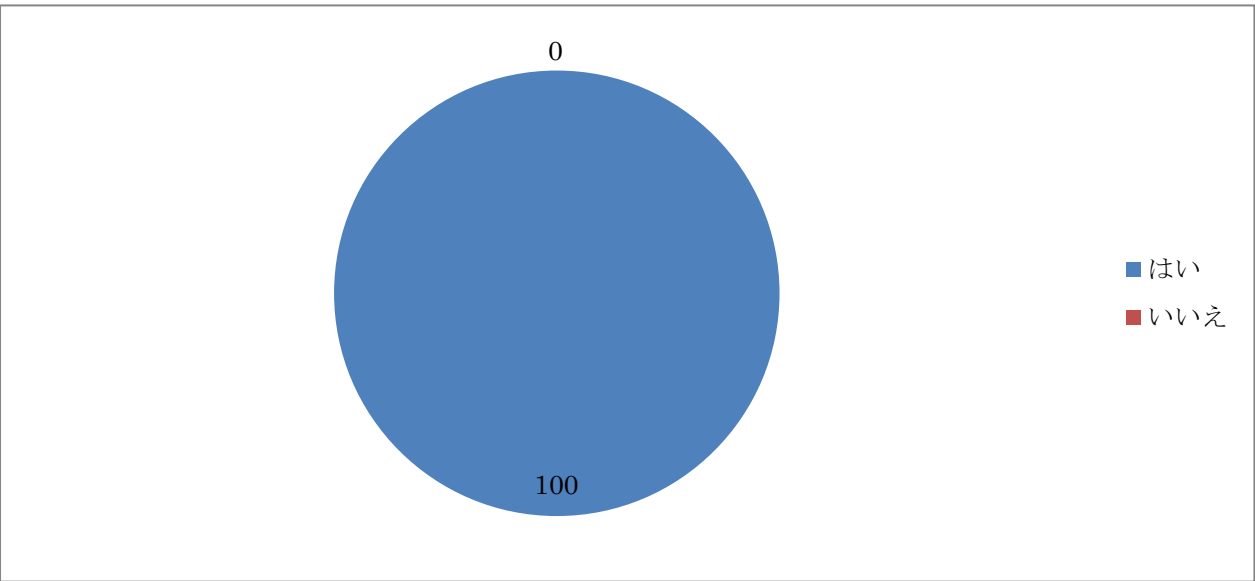
⑤参加前よりも「ボランティア」や「市民活動」が身近に感じられるようになりましたか？

61 件の回答



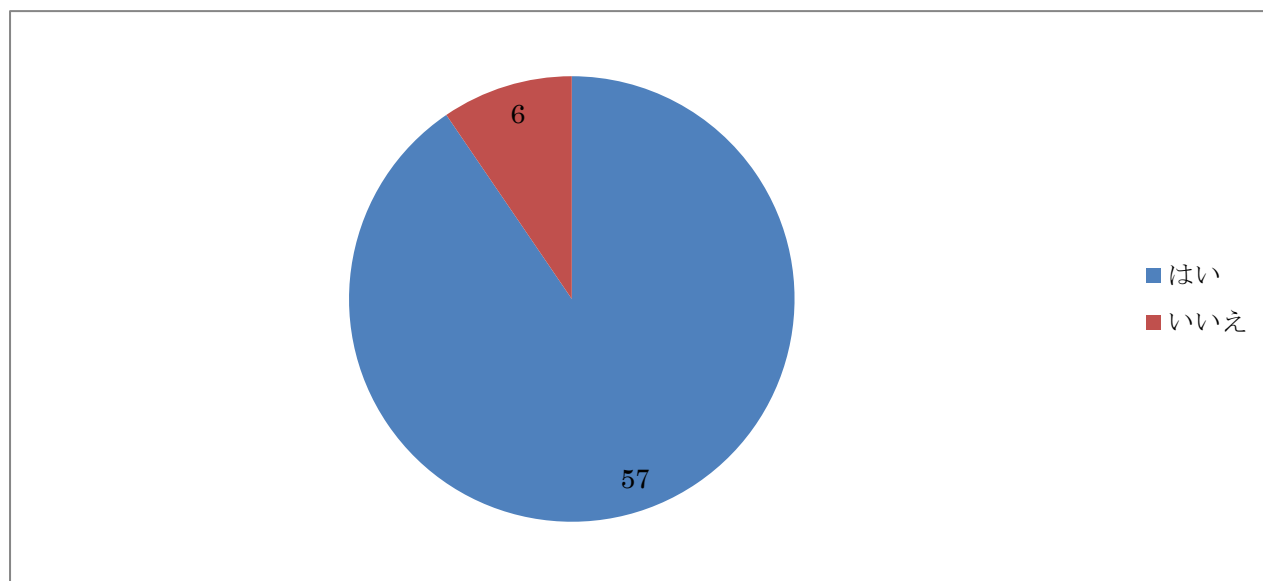
⑥今後、地域や社会を良くするための活動をしていきたいと思いませんか？

61 件の回答



⑦友人や後輩など他の生徒に当事業への参加を勧めたいと思いますか？

61 件の回答



⑧当事業に参加した動機やきっかけについて教えてください。

61 件の回答

- ・海がすきだから。今まで 1 回だけ参加したことがあって楽しかったから今回のもやりたいと思った。
- ・元々ボランティアをしてみたくて、学校のプリントでボランティアのことを知って応募した。他 12 件
- ・高校卒業後の進路として、教育学部の技術教育を専攻しようと考えているので、小学生に工作を実際に教える良い経験になると感じたからです。
- ・今までに関わったことのない人たちと一緒にスポーツを楽しみながら学びたいと思ったから
- ・友人の誘い 他 4 件
- ・元々ボランティアに参加してみたい「地域貢献」をしてみたかったが、どうやって参加すれば良いかわからずにいた時に、学校で 1day ボランティアの紙が配られたので参加してみようと思いました。
- ・工業高校の生徒としてもものづくりの楽しさを知ってもらいたいと思ったからです。また、学校主催の小学生に勉強を教えるというボランティアに参加した際、小学生の子達が問題を解決して嬉しそうにしていたのを見て、人に教えたりサポートしたりすることの楽しさに気づき、これからも積極的にボランティアに参加したいと思ったからです。
- ・いろいろな人たちと関わったり、ふれあったりする活動が自分の夢の教師へつながると思ったからです。そして、この活動を通してボランティア側として参加してみたかったからです。他 1 件
- ・図書館が好きだから前やってみて楽しかったから
- ・夏休みには、何かしらの活動をしたほうが良いと思っていたところを親に勧められ、参加しました。
- ・去年も参加しましたが、今回もあるというチラシを見てまたやってみてもいいかなと思って参加しました。他 1 件
- ・障害のある方や国籍の違う方と関わる経験が欲しかったから。

- ・ボランティアはハードルが高くて継続して続けなければならないイメージを持っていました。しかし1日だけでボランティアを体験できる手軽さから参加しました。
- ・気軽に始められるボランティアだと思ったから
- ・自分から主体的に行動することがあまりなく挑戦してみたいと思ったから
- ・自分が小さい頃に行っていた「なかみぞさんち」のボランティア募集だったため、力になりたいと思ったのと、子供が好きなので、夏休みを利用して子供と関わる活動をしたと思ったから。
- ・折角の夏休みなので、人のためになることをやってみようかなと思ったから。 他1件
- ・将来の夢の参考にしようと思った
- ・地域のため貢献してみたいと思い入門としてやってみた"
- ・料理に興味があったから
- ・初めてのボランティアで地元できるのがないか探した時にでき、初めての自分でも楽しみながらできと思ったから。
- ・幼い頃から海洋生物が好きで、水族館やインターネットで海洋汚染にゴミがよく関わっていることを知り、自分にも何かできるのではないかと思ったから。
- ・学校に1Dayボランティアのお知らせが届き、興味本位で見てみたら、被災地を支援できる活動を見つけました。能登半島で災害が起こったときから、被災地を支援できるボランティアに参加したいと思っていたので、良いチャンスだと思い参加しました。
- ・ベルマークにはどんな種類があってどのように利用されてるのか気になったからです。他2件
- ・元々小さい子が好きで、その類の仕事に就きたいと思っていたので、いい経験になると思ったから。工作が好きだったのと、人の役に立ってみたいという思いが二つともあったので、挑戦してみました。
- ・学校の探究活動で自分はゴミ問題をテーマとしていました。その中で、ゴミ問題の解決方法などを探していて、FWで杉浦元紀さんに話を伺いました。そしてプロギングをやっているということで、自分のテーマのゴミ問題について深めることができ、実際にプロギングを経験することでゴミ問題についての見方が変わらと思ったので参加しました。
- ・図書館が好きで図書館のために貢献したいと思ったから。もともと違うボランティアを普段から行っていてほかのボランティアにも挑戦してみたいと思ったから。
- ・さまざまな人たちが生涯、スポーツを続けられるようにするにはどうしたらいいのか調べていたところ、この1dayボランティアのチラシを見つけ、初めて聞くスポーツに興味を持ったため参加しようと思いました。
- ・島田の伝統的な郷土芸能に興味がありました。伝統を知り、多くの人に伝えたいと思いボランティアに参加しました。また地域の文化を支える役割を経験したいと思ったからです。他1件
- ・私の将来の夢に、福祉関係も視野に入れておりなにより、子供など人と関わるのが好きだからです。
- ・人に勉強を教えることが好きで、やりがいがあるから
- ・妹も障害児でその経験を活かせると思ったからです。
- ・福祉について学んでいるので、すこしでも学んだ知識などをいかして、社会に貢献出来たらいいなと思ったから。
- ・母が前からこのボランティアの活動をしていて、自分も興味を持ったからです。
- ・将来就きたいと思っている職業に関連した内容のものが、興味を持ちました。

- ・ボランティア活動を通して、社会貢献について学ぶことで将来に役立てたり、自分の視野を広げたいと思ったので参加しました。
- ・出願時の調査書に記載するため
- ・父と母がよくボランティア活動に積極的に協力していて、私もいつかボランティアで人を笑顔にしたいと思い、今回参加しました。